

教育研究評議会（第13回）議事要旨

日 時 平成25年11月13日（水） 10:32～12:30
場 所 第一会議室

出席者 村松学長，大竹理事，藤井理事，勝山理事，加藤副学長，野口副学長，國分学系長，高田学系長，松川学系長，増田学系長，岸研究科長，新藤評議員，赤司評議員，高橋評議員，國仙評議員，山田評議員，中島評議員，新田評議員

以上18名

陪席者 堀口監事

議事に先立ち，学長から，以下のとおり報告があった。

- ・ 11月5日に文部科学省との意見交換会が行われ，国立大学法人支援課長から，①国立大学改革の動向，②①に関連した国立大学の平成26年度予算関係，③諸々の制度改正について説明があった。
- ・ 同日，上記の意見交換会に先立ち，国立大学協会総会が開催され，『日本再興』に貢献する国立大学!!』が決議された。また，同決議文に併せて各大学の改革取組状況をまとめた事例集が作成されており，先進的な取組を行っている大学を中心に，取組状況の紹介がなされた。
- ・ 11月12日に文部科学省大学振興課と意見交換を行い，組織再編に関する本学の考え・現状について改めて説明を行った。また，併せて「ミッションの再定義」に係る最新の動向について意見を交わした。

I 議 題

1 組織再編について

藤井理事から，配付資料に基づき説明があり，意見交換を行い，以下のとおり確認し，審議の結果，承認した。

- ・ 資料1-1の1.における「基本的な枠組み」とは，学部の課程，選修，専攻，それぞれの学生定員と教員配置数を指す。
- ・ 本案を承認することにより，組織再編の時期について，平成27年度当初を目指すことを決定する。また，この決定によりカリキュラム改訂特別委員会を立ち上げ，速やかに検討を進めたい。

2 国際算数・数学授業改善プロジェクト担当教員（任期付き）の再任について

野口副学長から，配付資料に基づき説明があり，今後，再任手続きの規程整備のために速やかに検討していくこととし，審議の結果，本教員の再任を承認した。

3 特任教員の配置申請について

人文社会科学系長，自然科学系長及び芸術・スポーツ科学系長から，配付資料に基づき説明があり，審議の結果，承認した。

- 4 大学院教育学研究科担当者選考委員会の開設について
自然科学系長から，配付資料に基づき説明があり，審議の結果，承認した。
- 5 大学間交流協定更新について
藤井理事から，配付資料に基づき説明があり，審議の結果，承認した。
- 6 受託研究の受入れについて
野口副学長から，配付資料に基づき説明があり，審議の結果，承認した。

II 報告事項

- 1 国立大学法人東京学芸大学の平成 24 年度に係る業務の実績に関する評価結果について
藤井理事から，配付資料に基づき報告があった。
- 2 平成 25 年度第 6 回東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科委員会報告について
岸研究科長から，配付資料に基づき報告があった。
- 3 専門委員会報告
特になし

以上

配付資料

- 資料 1－1 組織再編について（案）
 - 資料 1－2 ミッションの再定義公表案
 - 資料 1－3 第一期中期目標・計画期間の達成度評価（文部科学省特別経費「法人運営活性化支援分」配分上の評価点）
 - 資料 2 国際算数・数学授業改善プロジェクト担当教員（任期付き）の再任について（案）
 - 資料 3 特任教員の配置申請について
 - 資料 4 大学院教育学研究科担当者選考委員会の開設について
 - 資料 5 大学間交流協定更新について
 - 資料 6 受託研究の受入れについて
 - 資料 7 国立大学法人東京学芸大学の平成 24 年度に係る業務の実績に関する評価結果
 - 資料 8 平成 25 年度第 6 回東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科委員会議事日程
- 参考 1 教育研究評議会（第 12 回）議事要旨